

## 【研修プログラム】

回	対象	講義テーマ	講師
1	基礎 専門 担当医	新生児スクリーニングについて Overview	
		新生児スクリーニングの歴史、現状と課題、 今後の展望（45 分）	国立成育医療研究センター研究所 マススクリーニング研究室 但馬 剛
2	基礎 担当医	現在の新生児マススクリーニング対象疾患の検査技術	
		先天性内分泌疾患の検査/ガラクトース検査 （45 分）	KM バイオロジクス株式会社 臨床検査センター 吉田真一郎
		タンデムマス検査（30 分）	東京都予防医学協会 渡辺 和宏
3	基礎 専門 担当医	今後の新生児マススクリーニング対象疾患の検査技術①	
		SCID・SMA の検査法と検査体制（30 分）	宮城県公衆衛生協会 栗原 愛
4	専門	今後の新生児マススクリーニング対象疾患の検査技術②	
		ライソゾーム病検査（30 分）	大阪市環境保健協会 酒本 和也
5	専門	新生児スクリーニングシステムの精度保証	
		新生児スクリーニングシステムの品質(精度)保証と 精度管理（30 分）	北海道薬剤師会公衆衛生検査センター 花井 潤師
6	基礎 専門 担当医	スクリーニング陽性者への対応①	
		先天代謝異常症の場合（45 分） 受診勧奨、受診時の説明、必要な検査、 診断までのプロセス、初期治療	岐阜大学大学院医学系研究科 小児希少難病早期診断・予防医学講座 笹井 英雄
		内分泌疾患の場合（45 分） 受診勧奨、受診時の説明、必要な検査、診断ま でのプロセス、未熟児偽陽性の問題、初期治療	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 伊達木澄人
7	基礎 専門 担当医	スクリーニング陽性者への対応②	
		SCID の場合（45 分） 受診勧奨、受診時の説明、必要な検査、診断ま でのプロセス、偽陽性の問題、初期治療	名古屋大学大学院医学系研究科 小児科学 村松 秀城
		SMA の場合（45 分） 受診勧奨、受診時の説明、必要な検査、診断ま でのプロセス、初期治療	国立成育医療研究センター神経内科/ 小児てんかんセンター 阿部 裕一
8	基礎 専門 担当医	スクリーニング陽性者への対応③	
		ライソゾーム病の場合（45 分） 受診勧奨、受診時の説明、必要な検査、診断ま でのプロセス、偽陽性の問題、初期治療	東京慈恵会医科大学 小児科 小林 正久
		副腎白質ジストロフィーの場合（45 分） 受診勧奨、受診時の説明、必要な検査、診断ま でのプロセス、初期治療	岐阜大学 小児科 川合 裕規

以上敬称略